平 成 ２５ 年 度

第１回

青森市民図書館協議会

日 時　平成２５年１０月２５日（金）

午後３時００分 ～

場 所　青森市民図書館：８階会議室２

青　森　市　民　図　書　館

報告事項（１）青森市教育施策と図書館事業の体系について

青森市教育施策の方針と施策体系（平成２３年から）

【施策 1】

1　個を生かし、心豊かで社会の変化に主体的に対応できる「生きる力」を育む学校教育

【体系】

1　学校教育の充実

- （1）教育活動の充実
  - ①「生きる力」の育成
  - ②質の高い教育の確保
- （2）教育環境の充実
  - ①教育環境の向上
  - ②安全で快適な学校づくり
- （3）就学指導・支援の充実
  - ①児童生徒、保護者の不安軽減
  - ②平等な教育機会の提供

【施策 2】

2　一人一人の社会参加と生涯にわたる学習を促進する社会教育・生涯学習

【体系】

2　社会教育・生涯学習の推進

- （1）社会教育活動・生涯学習活動の推進
  - ①学習活動の推進
  - ②多様な主体との連携
- （2）青少年の健全育成
  - ①学校・家庭・地域の連携
  - ②若者の社会的自立の促進

【施策 3】

3　郷土への誇りと愛着を育み、まちの魅力と活力を高める文化・芸術

【体系】

3　文化・芸術の推進

- （1）文化・芸術活動の推進
  - ①文化・芸術の活性化
- （2）郷土の文化遺産の活用・継承
  - ①アートで音楽のあるまちづくり構想の推進
  - ②文化資産の継承
- （3）文化財の保存・発信
  - ①世界に向けた発信
  - ②文化財の継承

【施策 4】

4　誰もが四季を通じて親しめ、感動と元気を生み出すスポーツ・レクリエーション

【体系】

4　スポーツ・レクリエーションの推進

- （1）スポーツ・レクリエーション活動の推進
  - ①スポーツ・レクリエーションの活性化
- （2）ウィンタースポーツの推進
  - ①ウィンタースポーツの活性化
- （3）競技水準の向上
  - ①指導者の確保
  - ②競技力の向上

一人一人の社会参加と生涯にわたる学習を促進する社会教育・生涯学習

市民一人一人が、地域の発展を支える意識と意欲を持ち、本市の元気を育む原動力として社会参加し活躍できるよう、大学など多様な主体との連携のもと、誰もが集い学び合うことができる地域に根ざした学習活動拠点づくりと指導者の確保を図り、市民の自主的な学習活動を推進します。

また、学校・家庭・地域の連携により、児童生徒をはじめ青少年の健全育成を進めるとともに、教育、福祉、雇用などさまざまな分野の機関が協働して、若者の社会的自立を促進します。

【施策体系】

2　社会教育・生涯学習の推進

- （1）社会教育活動・生涯学習活動の推進
  - ①学習活動の推進
  - ②多様な主体との連携
- （2）青少年の健全育成
  - ①学校・家庭・地域の連携
  - ②若者の社会的自立の促進

【施策の概要】

2　社会教育・生涯学習の推進

大学など多様な主体との連携のもと、誰もが集い学び合うことができる地域に根ざした学習活動拠点づくりと指導者の確保を図り、市民の自主的な学習活動を推進します。

また、学校・家庭・地域の連携により、児童生徒をはじめ青少年の健全育成を進めるとともに、教育、福祉、雇用など様々な分野の機関が協働して、若者の社会的自立を促進します。

（主な取組）

（1）社会教育活動・生涯学習活動の推進

①学習活動の推進

ア．地域の課題解決に向けた社会教育活動の充実

社会教育の専門的知識を有する人材の養成・配置や、社会の要請に対応した講座の開設など、地域の課題解決に向けた社会教育活動の充実を図ります。

イ．誰もが気軽に学ぶことができる環境の充実

市民センターや公民館、図書館、地域住民に開放する学校施設などにおいて、学習に関する情報の収集・提供や相談体制、子どもの読書活動など、誰もが気軽に学ぶことができる環境の充実を図ります。

ウ．地域に根ざした学習活動拠点づくり

市民が主体的に学習できる場所や各種講座の受講機会を提供するなど、地域に根ざした市民のための学習活動拠点づくりを進めます。

②多様な主体との連携

ア．多様な主体との連携による学習機会の提供

青森公立大学による公開講座や、民間指導者の活用、関係団体の育成、学校・家庭・地域の連携協力体制の構築など、多様な主体との連携による学習機会の提供を図ります。

事業名	区分	Ｈ２５事業費 （Ｈ２４事業費） 単位：千円	事業内容
図書資料整備事業	継続	36,890 （36,921）	図書、逐次刊行物、視聴覚資料及び電子出版物などを選択・収集し、図書館資料の充実を図ります。 また、廃棄対象となった資料を整理するとともに、各種館内事業を実施します。
読書活動推進事業	継続	42 （711）	市民や子ども達の読書活動が推進されるよう、読書団体・学校との連携や、ボランティア活動の支援などを行いながら「青森市子ども読書活動推進計画第二次計画」に沿った事業を実施します。
館外貸出運営事業	継続	1,211 （1,182）	図書館を直接利用できない方々や図書館から離れている地域の方々に図書館サービスを提供するため、各市民センター・浪岡中央公民館への配本、移動図書館や学校配本、貸出文庫などにより市内全域への図書館サービスを行ないます。
図書館運営管理事業	継続	101,380 （80,624）	市民図書館運営に係る経費です。 図書館サービスを充実させることにより読書活動一層の推進を図ります。

報告事項　（２）青森市民図書館の概要について

施設の概要

⑴ 開 館

平成１３年１月２６日　（駅前再開発ビル内に移転オープン）

⑵ 規 模

延べ床面積 ７，３７３．５　㎡、駅前再開発ビル６～９階、他に１階ブックポスト

３階移動図書館車及び配本車の車庫と作業室

１階-ブックポスト、　３階-地域サービスライブラリー、　９階・M9-閉架書庫

６階-ＡＶライブラリー、ヤングアダルトライブラリー

７階-ポピュラーライブラリー、児童ライブラリー、

（新聞･雑誌コーナー、体の不自由な方へのコーナー等）

８階-専門ライブラリー、

（郷土･あおもりコーナー、会議室、ＣＤ-ＲＯＭ検索ルーム等）

⑶ 蔵 書

８７８，０６３冊・点　（　H25.4.1現在　：AV資料を含む　）

⑷ 開館日数

年間 ３３９日　（　H２5.4.1～H２6.3.31予定　）

⑸ 関連施設

・市民センター（公民館等）に配本所を設置　１２か所に各 約2,０００冊～３１，０００冊 配架

・移動図書館車　約3,５００冊を積載して、７コース３５ステーションを定期巡回

・配本車①　主に、１２ヶ所の各配本所を週２回巡回し、予約図書 等 に対応

・配本車②　主に、貸出文庫、学校団体貸出、学校支援 等 に対応

⑹ 利用状況

・入館者数―　年間　６００,０４４人　（　H２4.4.1～H２5.3.31実績　）

・貸出冊数―　年間　1,１３２,９５５冊　(館外を含む、H24.4.1～H25.3.31実績)

報告事項（３）青森市子ども読書活動推進計画第二次計画について

青森市では、「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づき、平成 17 年に「青森市子ども読書活動推進計画」を策定し、青森市における子どもの読書活動を推進してきました。

計画期間である５年を経過し、また国の「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」の改定（平成 20 年 3 月）や県の推進計画の改定（22 年 3 月）、また子どもの読書活動をめぐる情勢の変化等を踏まえ、平成 23 年 5 月に青森市子ども読書推進計画第二次計画を策定しました。

１　計画の理念

子どもにとって、豊かな心と生きる力をはぐくみ、人生をより深く生きていく力を身に付けるために読書活動は欠くことのできないものであると考え、読書を楽しみ、読書に親しむ青森市の子どもたちの育成を計画の基本理念としています。

２　計画の期間　　平成 23 年度から平成 27 年度までの 5 年間

３　第一次計画における課題

1）乳幼児期からの成長に沿った読書に親しむ機会の提供
2）学校、市民センター等の読書環境の整備
3）読書関係者間の連携・交流の進展
4）広報活動の浸透

４　基本方針

上記課題を踏まえ、第二次計画については施策の基本方針として次の３つを掲げました。

1）家庭や地域等における子どもの読書活動の推進

子どもが乳幼児期から絵本に親しみ、読書習慣を形成し、自主的な読書活動へつなげることが出来るよう、地域での読書活動の活性化に努めます。

2）子どもの読書活動を推進するための読書環境の整備・充実

子どもがいつでも読書を楽しみ、読書に親しむために、家庭・市民センター等、子どもに身近な地域の読書環境の整備・充実に努めます。

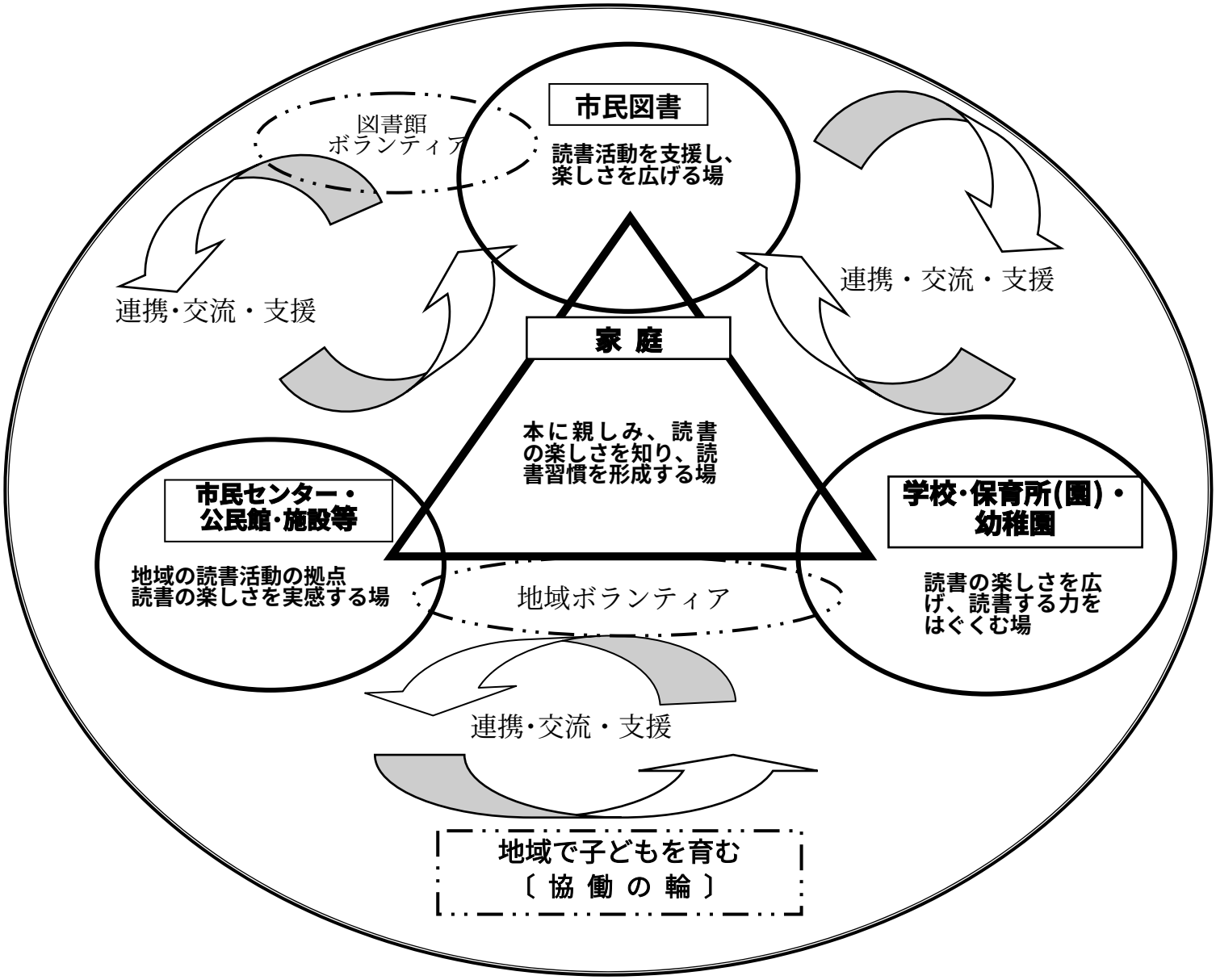
3）子どもの読書活動を推進する連携・交流と広報の促進

子どもの読書活動に関る機関・施設やボランティアなどの相互の連携・交流に努め、緊密に連携した効果的な読書活動を推進します。

これらの基本方針の下、子どもの読書活動の推進に取り組むものです。

子ども読書活動推進のイメージ図

【子どもの生活空間】



協議事項（1）青森市民図書館運営について

①市民図書館の主な活動について

（1）開館状況

・午前10時から午後9時まで開館　（駅前多目的施設「アウガ」 の開設時間と同様）

＊Ｈ２５年度は、学生の夏季（8月）・冬季（1月）休業は午前9時からの開館を実施

（2）休館日

・館内整理日が年12日（第2水曜）、1月1日、特別整理期間（2月中に14日間）

（3）職員体制

・職員２２人（うち司書５人）〔総務管理Ｔ、図書館サービスＴ、読書支援サービスＴ〕

（4）窓口業務

・委託業務：貸出･返本・予約等の処理、配架･書庫整理、視聴覚機器の操作、
利用申請、コピーサービス、館外業務、
委託業務の遂行に必要な人員（平日延べ15人、休日延べ21人）

主な自主事業（平成２５年度実績・予定）

No	タイトル	期間	場所	内容
1	おすすめ本	4/1～3/31	6FYAﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ	中高生向け読書のきっかけづくりとなる本の紹介
2	新学期特集～学習法・学校生活・友だち新生活をたのしもう！～	3/14～5/7	6FYAﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ	学習法・学校生活・友だちに関する本を展示
3	入園・入学	3/14～5/7	7F児童ﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ	幼稚園・保育所・小学校に関する図書の展示・貸出
4	わすれないで…震災の本	3/6～4/9	7F児童ﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ	東日本大震災に関する図書の展示・貸出
5	春の本	3/14～5/31	7F児童ﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ	春にちなんだ図書の展示・貸出
6	それぞれの場面での新人へ向けて	4/1～5/7	8F専門ﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ	新社会人、新入生、新たな人生のスタートを始める人、新しい趣味にチャレンジする人たちへ向けた本の展示
7	こどもの日	4/11～5/7	7F児童ﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ	こどもの日に関する本の展示
8	母の日	4/11～5/14	7F児童ﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ	母も感謝の気持ちをこめて「ありがとう」
9	子ども読書週間	4/23～5/12	7F児童ﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ	「子ども読書週間」にお勧めの本の展示
10	「この本だいすきポス太」で紹介された本	5/9～7/9	7F児童ﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ	子どもたちが自分で読んで面白かった本を紹介
11	環境月間	6/1～6/31	7F児童ﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ	環境月間にちなんだ環境に関する本の展示
12	村上春樹特集	5/9～7/9	7Fﾎﾟﾋﾟｭﾗｰﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ	村上春樹に関する本の展示

13	三浦雄一郎	5/17～6/11	8F専門ﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ	三浦雄一郎に関する図書の展示
14	環境の本	6/1～7/9	8F専門ﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ	環境月間にちなんだ環境に関する本の展示
15	中高生におすすめ本	6/13～3/31	6FYAﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ	職場体験やインターンシップの方のおすすめ本
16	夏に読みたい本	6/13～8/13	6FYAﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ	夏に関する本、夏休みにお勧めの本の展示
17	もっと社会に目をむけよう	7/11～9/10	6FYAﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ	青森、日本、世界に目を向けるきっかけとなる本の展示
18	宿題に役立つ本	7/11～8/31	7F児童ﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ	自由研究・工作等で参考になる本の展示
19	夏に楽しむ本	7/11～8/31	7F児童ﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ	夏に関する展示
20	課題図書	7/11～8/31	7F児童ﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ	青少年読書感想文全国コンクール課題図書の展示
21	夏の本	7/11～8/31	7F児童ﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ	夏のおはなし絵本
22	山頂をめざしてウォーキング・登山入門	6/13～8/13	7Fﾎﾟﾋﾟｭﾗｰﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ	山岳等に関する本の展示
23	動物愛護ポスター展	7/11～9/10	7Fﾎﾟﾋﾟｭﾗｰﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ	動物愛護週間に関する本の展示
24	ねぶた祭特集	7/11～8/27	8F専門ﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ	ねぶたの歴史等に関する本の展示
25	星を見上げて･･･	8/15～10/8	6FYAﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ	星、星座、天体、宇宙などに関する本の展示
26	カラスのパンやさん新作かこさとし特集	9/1～10/8	7F児童ﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ	かこさとしの絵本の展示
27	敬老	9/1～10/8	7F児童ﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ	おじいちゃんやおばあちゃんをテーマにした本
28	秋の本	9/1～11/12	7F児童ﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ	秋に関する絵本の展示
29	長生きするために	8/15～10/8	7Fﾎﾟﾋﾟｭﾗｰﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ	健康法や食事など長生きに大切と思われる内容の本の展示
30	敬老の日	8/29～9/30	7Fﾎﾟﾋﾟｭﾗｰﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ	敬老の日に関する本の展示
31	心も体もリフレッシュ！	9/12～11/12	7Fﾎﾟﾋﾟｭﾗｰﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ	心と体のリフレッシュに関係する本の展示
32	仕事力アップ特集	8/28～9/10	8F専門ﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ	ビジネス関係スキルアップ
33	詩のボクシング	9/12～9/30	8F専門ﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ	詩のボクシングに関する本と詩の作品の展示
34	ミステリーの世界を旅しよう	10/10～11/12	6FYAﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ	秋の読書週間　ミステリー小説特集
35	歴史について	10/10～11/12	7F児童ﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ	秋の読書週間　歴史について

36	高橋克彦の本	10/10～12/10	7Fﾎﾟﾋﾟｭﾗｰﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ	東北の小説家　高橋克彦の展示
37	ベストセラー特集	10/10～11/12	7Fﾎﾟﾋﾟｭﾗｰﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ	秋の読書週間　ベストセラー特集
38	「青森」作品の中の故郷	10/10～11/12	8F専門ﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ	秋の読書週間　郷土を舞台にした物語など
39	障害者週間（予定）	12/1～12/11	7Fﾎﾟﾋﾟｭﾗｰﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ	障害者週間に障害者を対象とした読み聞かせ行なう
40	手づくり絵本（予定）	12/26～1/31	7F児童ﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ	ボランティアによる手作り絵本展示
41	受賞作品特集（予定）	2/15～4/	7Fﾎﾟﾋﾟｭﾗｰﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ	受賞作家の作品展示

②ボランティアとの連携について

⑴　青森市読書団体連絡会

「～地域に身近な読書活動を！～」をスローガンに、独自の活動を展開する。
情報紙の発行、　「リユース・Ｂｏｏｋｓ」の運営。

◎市民図書館との共催による主な事業

風のはこんだおはなし会（地域編・学校編）、　おはなし読み聞かせ講習会、
「学校と公共図書館と地域を結ぶ」読書懇話会、　年間活動報告展など

⑵　青森市民図書館ボランティア　ライブラリーフレンズ

①　利用者サービス部会　　登録者　１３名

体の不自由な方等への対面朗読（10日位/月）、　『さわる絵本』製作(毎週木曜)
点訳本の作製（随時）、　盲学校の訪問など、　毎月第2木曜に勉強会

②　児童サービス部会　　登録者　３０名

『おはなし会』・『かみしばい』（毎週）や児童室の『企画事業』等の企画･運営協力
ライブラリーフレンズ研修会など、　偶数月第4木曜に勉強会

③　資料整理部会　　登録者　２９名

館内資料の清拭･補修、寄贈本の装備（週3日間・午前）、　特別整理作業の
支援、その他 図書館行事への参加など、　毎月第2木曜に勉強会

③地域の読書活動の推進

事務事業名	事業概要
移動図書館	市内全域３５か所を２週おきに巡回 運行時期４月～１１月、積載図書数約３，５００冊
移動図書館 冬期代替サービス	１２月～３月に駐車場の確保可能な６か所を巡回するほか、奥内児童館、滝内・ほろがけ福祉館に図書を300冊貸出
配　本　所	市内全域にある１１カ所の市民センター及び浪岡中央公民館図書室 を配本所とし、 約２，０００冊～３０，０００冊を配置。　さらに月２回４００冊を配本(入替) 貸出・返却・登録・予約等が可能。
貸 出 文 庫	地域配本文庫１４カ所（浪岡６か所）、職域文庫２カ所へ、月１回５０冊～３００冊配本。 他に、地域来館文庫８カ所へ月１回、５０冊～３００冊貸出

風のはこんだ おはなし会(地域編)	西部･東部市民センター、松原教会、浪岡交流センター「あぴねす」にておはなし会を実施。(7月)　(青森市読書団体連絡会共催)
おはなし読み聞かせ 講習会	お話の仕方や、本の読み聞かせ方等について、講義･実技指導を行う。年２回実施。(会場青森市民図書館･東部市民センター)　(青森市読書団体連絡会共催)
市民センター等への 司書派遣	地域における読書啓発および市民センター等図書室の環境整備を行うため、定期的に司書職員を派遣。（１２か所）

④学校支援活動

事務事業名	事業概要
移動図書館 学校訪問	通常の巡回ステーションとなっていない小学校に対して訪問の希望を募り、通常の巡回日程以外を活用して、移動図書館が学校を訪問して、読書の普及と利用体験　の機会を提供。 （Ｈ２５は、14校に訪問予定）
学　　校 団体貸出	小規模小学校12校、中学校１校へ、年４回、各２５０～３００冊を配本
学校域 貸 出 文 庫	学校ボランティアが中心となった文庫活動。(堤小・浜田小) 月１回、約２００冊貸出
風のはこんだ おはなし会 （学校編）	子どもと本の出会いを増やすため、小学校で「読み聞かせ・本の紹介などのおはなし会」を開催。開催希望校の選考は「小教研図書館部会」に依頼し、「市読書団体連絡会」と連携して開催（Ｈ２５は、16校で開催予定）
小学校 授業支援	小学校の国語の単元等を利用した「読書啓発」や「調べ学習」など、教員の教科指導をサポートするかたちでの図書館司書が授業訪問。 （Ｈ２５は、「読書啓発」１０校、「調べ学習」２１校に実施予定）
図書館見学 （校外学習）	校外学習の場として、図書館職員が案内、利用指導等にあたる。
スクールポータル システム	市内の全小･中学校と市民図書館を結んだシステム。蔵書データを集約し、相互の蔵書検索や相互貸借が申し込めるほか、読書活動情報の共有化を図る。